

- ④ 受託事業 △ 411,064千円
 事業進捗に合わせて換地清算金を425,184千円減額するなど、411,064千円を減額補正する。

Ⅱ 特別会計の内容	△ 21,916千円
------------------	-------------------

歳出の主要点

- 1 港湾整備事業特別会計 202,420千円
 津松阪港（大口地区）の埠頭用地造成事業の整備推進を図るためなど、202,420千円を増額補正する。
- 2 流域下水道事業特別会計 △ 275,746千円
 流域下水道管理費の減等に伴い、275,746千円を減額補正する。

Ⅲ 企業会計の内容	△ 954,029千円
------------------	--------------------

歳出の主要点

- 1 病院事業会計 △ 511,517千円
 人件費、材料費等の減額などにより511,517千円を減額補正する。
- 2 水道事業会計 770,485千円
 伊賀広域水道建設費で1,012,290千円の増額、業務設備改良費で222,835千円の減額など、あわせて770,485千円を増額補正する。
- 3 工業用水道事業会計 △ 1,241,897千円
 鈴鹿工水建設費で1,081,000千円の減額、企業債の借換に伴い企業債償還金で192,079千円の減額など、あわせて1,241,897千円を減額補正する。

2. 平成18年度最終補正予算

今回の補正予算は、県税収入などの歳入の増減、国庫支出金の額の確定に伴い事業費に増減が生じた事業などについて、それぞれ所要の措置を講じるものです。

平成18年度最終補正予算の状況

（単位：千円）

	現計予算額	最終補正額	補正後累計額
一般会計	690,278,344	△ 1,891,852	688,386,492
特別会計	31,559,767	403,735	31,963,502
企業会計	71,045,980	△ 2,454,268	68,591,712
合計	792,884,091	△ 3,942,385	788,941,706

I 一般会計の内容	△ 1,891,852千円
------------------	----------------------

1 歳入の主要点

- (1) 県税 2,914,000千円

県税について、法人事業税で1,016,000千円の増額、地方消費税で1,898,000千円の増額となったことから、あわせて2,914,000千円を増額補正する。

(2) 地方交付税 811,078千円

地方交付税について、平成18年度の普通交付額の追加交付に伴い、811,078千円を増額補正する。

(3) 国庫支出金 708,582千円

国庫支出金については、障害者自立支援対策臨時特例交付金で1,929,371千円を増額、公共事業補助金で385,728千円、特定疾患治療費補助金で275,089千円、強い農業づくり交付金で175,776千円を減額するなど、あわせて708,582千円を増額補正する。

(4) 県債 1,273,200千円

県債については、国の補正予算等により、公共事業で1,644,000千円を増額することなどに伴い、1,273,200千円を増額補正する。

(5) 繰入金 6,909,847千円

基金繰入金について、県債管理基金を4,273,939千円、庁舎整備基金繰入金を948,091千円、水資源対策基金繰入金を2,275,403千円繰り戻すなど、あわせて6,909,847千円を減額補正する。

2 歳出の主要点

(1) 公共事業等 175,312千円

一般公共事業 2,705,483千円

国の補正予算等により、道路事業で2,074,746千円の増額、治山事業で370,910千円の増額、港湾事業で255,000千円の増額、農業農村整備事業で126,637千円の減額を行うなど、あわせて2,705,483千円を増額補正する。

直轄事業 1,206,648千円

国の補正予算等により、道路事業で1,103,232千円を増額することなどにより、1,206,648千円を増額補正する。

県単公共事業 295,849千円

事業計画の変更等に伴い、道路事業で135,520千円の減額、都市計画事業で60,280千円の減額を行うなど、あわせて295,849千円を減額補正する。

災害復旧事業 2,389,106千円

過年災害の額の確定及び現年災害の発生が少なかったことなどにより、2,389,106千円を減額補正する。

受託事業 1,402,488千円

事業進捗に合わせて換地清算金で993,373千円を減額するなど、1,402,488千円を減額補正する。

(2) 地方消費税清算金 2,067,285千円

地方消費税の増収に伴い、都道府県間清算金で2,067,285千円を増額補正する。

- (3) 障害者自立支援対策臨時特例基金積立金 1,929,371千円
 障害者自立支援法に基づく制度の円滑な運用を図るため、三重県障害者自立支援対策臨時特例基金を設置することに伴い、1,929,371千円を増額補正する。
- (4) 老人保健医療費県負担金 △ 878,450千円
 診療報酬単価の引き下げによる医療費の減少等に伴い、878,450千円を減額補正する。
- (5) 国民健康保険保険基盤安定負担金 △ 971,135千円
 景気の動向等による対象者数の減少に伴い、971,135千円を減額補正する。
- (6) 介護給付費県負担金 △ 1,156,674千円
 市町における介護給付費の減少に伴い、1,156,674千円を減額補正する。

II 特別会計の内容	403,735千円
-------------------	------------------

歳出の主要点

- 1 中小企業者等支援資金貸付事業等特別会計 608,406千円
 貸付金の増額及び貸付先からの償還実績の増による一般会計繰出金の増等に伴い、608,406千円を増額補正する。
- 2 農業改良資金貸付事業等特別会計 193,308千円
 貸付実績及び前年度繰越金の確定等に伴い、193,308千円を増額補正する。
- 3 流域下水道事業特別会計 △ 312,945千円
 下水道公社に係る委託料の減額等に伴い、312,945千円を減額補正する。

III 企業会計の内容	△ 2,454,268千円
--------------------	----------------------

歳出の主要点

- 1 水道事業会計 △ 1,219,845千円
 北勢水道改良費の事業精査に伴う減額などにより、1,219,845千円を減額補正する。
- 2 工業用水道事業会計 △ 1,091,337千円
 北伊勢工水改良費の事業精査に伴う減額などにより、1,091,337千円を減額補正する。